

令和2年12月16日

保護者の皆様

呉市立和庄中学校
校長 小林 浩樹

新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底について

このことについて、令和2年12月11日、新型コロナウイルスに係る広島県対策本部第25回本部員会議において、広島県・広島市「新型コロナ感染拡大防止集中対策」が決定されました。呉市におきましては、これまでレベル1の対応をとっておりましたが、レベル2の対応（「呉市立学校における対応について」及び「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～（文部科学省2020.12.3 Ver5）記載のレベル2の行動基準）をとるよう指示がありました。

ついては、本校におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底に向けてレベル2の対応をとってまいります。

保護者の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご協力をよろしく願います。

このことについて、ご相談等ございましたらご遠慮なく、ご連絡ください。

「呉市立学校における対応について」

1 感染拡大防止対策について

- (1) 発熱等の風邪の諸症状（37.5度以上の発熱、咳、鼻水、咽頭痛、頭痛等）がある場合には、児童生徒等も教職員も、自宅で休養することを徹底すること。また、同居の家族に風邪症状が見られる場合も登校させないようにすること。
- (2) 児童生徒等本人のみならず、家庭への協力を呼びかけ、同居の家族にも毎日健康状態を確認するようお願いすること。また、登校時の検温結果の確認及び健康状態（同居の家族の健康状態も含む）の把握を、校舎に入る前に行うようにすること。

- (3) 登下校時も含め、マスクを外す機会を出来るだけ少なくすること。やむを得ずマスクを外す態様を取る場合でも、他者との接触や会話等を可能な限り低減すること。
- (4) 食事のためマスクを外した状態での会話を控えること。また、食事後の歓談時には必ずマスクを着用すること。
- (5) 部活動の実施については、職員が活動状況の確認を徹底し、密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動、向かい合って発声したりする活動は、慎重に検討すること。
- (6) 部活動の前後においても3密を避け、更衣室に入る人数を制限し、少人数で更衣をしたり、更衣室の換気扇を常に回すなどの工夫を徹底すること。
- (7) 冬季休業中は、友人同士の行き来や、家族ぐるみの交流の機会が多くなることから、確実な感染防止策の徹底について、指導すること。

- | |
|---|
| <p>※ 毎朝の検温を継続していただき、健康カードにご記入いただく等、日々の健康管理に努めるようお願いいたします。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の感染の疑い等がある場合は、呉市の相談機関にご相談いただくとともに学校にご連絡ください。</p> <p>※ 不要不急の外出はさけて、自宅等で規則正しい生活を送るよう生活リズムを整えるようお願いいたします。</p> |
|---|